

在セネガル日本国大使館月報

2025年9月

主な出来事

セネガル

(内政)

- 6日、ソンコ首相は内閣改造を行った。外務大臣にはシェイク・ニャン元駐日大使が任命された。(8日 Le Soleil)

(外政)

- 22日、国連総会に出席すべくニューヨークを訪問中のファイ大統領は、イスラエル・パレスチナ二国家解決サミットにて演説し、パレスチナ支援の姿勢を示した。(23日 Le Soleil)
- 24日、ファイ大統領は国連総会にて一般討論演説を行った。その中で、ガザ地区のパレスチナ人が直面する現状を非難し、より公正で包括的な世界経済・金融ガバナンスに向けた改革が必要との見解を示した。(25日 Le Soleil)

(経済)

- 18日、臨時会期中の国民議会は、新たな投資法案、一般財政法改正案および携帯電話・固定電話の輸入関税を再開する改正法案を可決した。同法案は、投資環境の近代化と競争強化を目指すものであり、優遇措置を提供する一方、ローカルコンテンツ推進や環境保護などの国家開発目標への貢献を義務付ける。(19日 Le Soleil)

ガーボベルデ

- 26日、コレイア・エ・シルバ首相は、国連総会にて一般討論演説を行った。そこで、小島嶼国の立場からの気候変動対策、ウクライナ戦争、パレスチナ問題等に言及。(26日 政府HP)

ガンビア

- 10日、バロウ大統領は小規模な内閣改造を実施。ジョフ貿易大臣が国防大臣に就任、シーセイ会計監査官を貿易大臣に任命。(11日 Standard)

ギニアビサウ

- 14日、ギニア・カーボベルデ独立アフリカ党(PAIGC)で国外在住中のドミンゴス・ペレイラ党首は、11月に開催される大統領選の候補者としてギニアビサウに帰国することをリスボンにて公表。19日、帰国した。(14日 Observador、20日 DW)

セネガル

(内政)

内政一般

- 1日、アフリカ食料システムフォーラム(5日まで開催)が開幕し、ファイ大統領が開会挨拶にてアフリカの食料安全保障強化の必要性を訴えた。同フォーラムにはカガメル・ルワンダ大統領も出席。(2日 Le Soleil)
- 7日に90歳を迎えるアブドゥ・ジュフ元大統領(在任1981年～2000年)を祝う式典が開催され、ファイ大統領をはじめとする要人が出席。(3日 Le Quotidien)

- 6日、ソンコ首相は内閣改造を行った。外務大臣にはシェイク・ニャン元駐日大使が任命された。(8日 Le Soleil)

(外政)

二国間・多国間関係

- 1日、イスラム協力機構加盟国の議会間会合がダカル市にて開幕し、イスラム共同体の連帯の重要性を確認。(2日 Le Soleil)
- 2日、ファイ大統領はアフリカ食料システムフォーラムに参加すべくセネガルを訪問中の英国のコリンズ・アフリカ担当大臣と協議。(9月1日 Le Soleil)
- 8日、ソンコ首相は6日間の予定でアラブ首長国連邦を訪問。アブダラー・ビン・ザーイド・アール・ナヒヤーン外相と会談。10日、マンスール・ビン・ザーイド・アール・ナヒヤーン副大統領と会談。11日、ディバ財務大臣、ジョップ産業・通商大臣らセネガル代表団は UAE 経済関係者とビジネスフォーラムに参加。(9-12日 Le Soleil)
- 10日、セネガル政府は、外務省によるプレスリリースを通じて、9日にカタールで発生したイスラエルの空爆を非難し、平和、安全、法の尊重への取り組みの重要性を強調。(11日 Le Soleil)
- 22日、国連総会に出席すべくニューヨークを訪問中のファイ大統領は、イスラエル・パレスチナ二国家解決サミットにて演説し、パレスチナ支援の姿勢を示した。(23日 Le Soleil)
- 24日、ファイ大統領は国連総会にて一般討論演説を行った。その中で、ガザ地区のパレスチナ人が直面する現状を非難し、より公正で包括的な世界経済・金融ガバナンスに向けた改革が必要との見解を示した。(25日 Le Soleil)

(経済)

経済一般

- 18日、セネガル政府は、国内資源の動員を目的として、公募による 3,000 億 FCFA の債券発行を開始した。調達された資金は、教育、保健、再生可能エネルギーなどの分野における公共政策の実施に充てられる。(20日 Le Soleil)
- 18日、臨時会期中の国民議会は、新たな投資法案、一般財政法改正案および携帯電話・固定電話の輸入関税を再開する改正法案を可決した。同法案は、投資環境の近代化と競争強化を目指すものであり、優遇措置を提供する一方、ローカルコンテンツ推進や環境保護などの国家開発目標への貢献を義務付ける。(19日 Le Soleil)
- 世界銀行と S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが発表した「港湾性能指数(CPP2)」の2024年ランキングにおいて、ダカル自治港がサハラ以南のアフリカで第1位のコンテナ港になった。(24日 Le Soleil)

(社会)

- セネガルで Mpox(サル痘)の症例数が増え続けている。最初の罹患者は回復し、さらに3件の陽性が確認され、市内の病院で治療を受けている。(26日 Walf Quotidien)
- リフトバレー熱の流行により、サンルイで 8 人の死亡が確認された。同地域は警戒態勢に置かれている。(30日 Le Soleil)

(文化・スポーツ)

- 30日、ダカル・ユースオリンピック2026に向けた準備トレーニングの一環として、83人のセネガル

人若手アスリートと12人のコーチからなる代表団が、中国のトレーニングセンターで2か月間の練習を実施。(30日 Le Soleil)

カーボベルデ

- ネーヴェシュ大統領は、国が数々の課題に直面し、国際的な危機が重なる中で、多元的かつ建設的な協議を行うことを目的に、11日から国会に議席を持つ団体・政党との一連の会合を開始する。(10日 Santiagomagazine)
- 10日、中国の張駐カーボベルデ新大使は信任状を捧呈。捧呈式後、メディアに対し、国連を中心とする国際システムと国際法に基づく国際秩序を守るべく両国の協力が必要との見解を示した。(10日 Expresso das Ilhas)
- 11日、サン・ビセンテ島にて熱帯低気圧「エリン」(ERIN)がもたらした豪雨により、島内各地で洪水が発生。(11日 mindelinsite)
- 19日、政府は8月にサン・ビセンテ島、サン・タタオ島、サン・ニコラウ島を襲った豪雨により破壊されたインフラを復旧すべく、400万エスクード(約630万円)の緊急工事費を投入することを公表。(19日 Expresso das Ilhas)
- 22日、司法近代化・革新研究所は、司法制度の効率性・透明性、アクセスの容易性を向上させるべく、UNDPの後援を受け、226人の法律専門家を対象とした人工知能に関する研修を開始。研修は10月3日まで続く。(22日 Expresso das Ilhas)
- 23日、ネーヴェシュ大統領は記者会見にて、カーボベルデはパレスチナ国家を1988年以来承認してきたことに言及。また、国連憲章を尊重することが重要との見解を示した。(23日 Expresso das Ilhas)
- 26日、コレイア・エ・シルバ首相は、国連総会にて一般討論演説を行った。そこで、小島嶼国の立場からの気候変動対策、ウクライナ戦争、パレスチナ問題等に言及。(26日 政府HP)
- 27日、コレイア・エ・シルバ首相はグテーレス国連事務総長と会談し、小島嶼開発途上国に対する公正な資金調達メカニズムを確保する必要性を訴えた。(28日 Expresso das Ilhas)

ガンビア

- 国際通貨基金(IMF)はバロウ大統領のリーダーシップの下でガンビアの経済改革とマクロ経済の安定における進展を確認し、ガンビアへの資金提供上限を1億6,500万ドル以上に引き上げた。(4日 The Point)
- ガンビアにおける就学前教育の強化を目的とするセミナー参加のため、初等・中等教育省の代表団が中国に到着。3週間のセミナーに参加する。(10日 The Point)
- 10日、バロウ大統領は小規模な内閣改造を実施。ジョフ貿易大臣が国防大臣に就任、シーセイ会計監査官を貿易大臣に任命。(11日 Standard)
- 24日、ジャロウ副大統領は、国連総会のマージンで開催された複数のハイレベルフォーラムにガンビアを代表して出席。(26日 The Point)

ギニアビサウ

- 12日、エンバロ大統領はフランスを訪問し、マクロン大統領と会談。また、国際刑事警察機構(ICPO)の本部を訪問し、同機構の役割の重要性を強調し、活動を支援することを表明。(12日 ANG)
- 14日、ギニア・カーボベルデ独立アフリカ党(PAIGC)で国外在住中のドミンゴス・ペレイラ党首は、11月に開催される大統領選の候補者としてギニアビサウに帰国することをリスボンにて公表。19日、帰国した。(14日 Observador、20日 DW)
- 8月26日にダカールに緊急移送されたカマラ首相は、3週間の療養を終え、9月16日、ビサウに帰国した。(16日 首相府Facebook)
- 23日、最高裁判所は、野党連合PAI-Terra Rankaによる11月の総選挙に出馬するための登録要求を却下。同連合側が異議を申し立てたことを受け、最高裁判所は連合を構成する各政党が別々に立候補することを認めた。(24日 RFI、25日 DW)
- 25日、エンバロ大統領は国連総会で演説を行い、世界的な不確実性と危機の時代における国連の役割を強調。(25日 Capital News)

(注) 本月報は、セネガル、カーボベルデ、ガンビア、ギニアビサウの「報道」を当館限りでまとめたもの。

(了)